

令和3年度 MTDLP 実践者研修会（事例検討会） 事例発表者を募集いたします

※ MTDLP 基礎研修修了者に限り [2~3名募集]

開催日 令和3年12月12日(日)
Zoom を使用した Web 研修



時間 14:00~17:00 (予定)

参加費 事例発表者 ¥2000 (振り込み方法は、後日お知らせします)

対象 R3年度の日本作業療法士協会費と静岡県士会費納入済みの作業療法士

※未納者の発表は出来ません。

申し込み方法 以下の Google フォームよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/XYiVjbmfgonSN6QeA>



募集締め切り 10月29日(金)まで

抄録や資料の提出は、12月6日(月)までに尾崎へメール添付

≪事例発表者は、MTDLP 基礎研修修了者に限ります≫

※当日の発表は1人45分（口述発表10分+小グループディスカッション35分）とし、紙面のみで実施します。

※資料を作成する前に必ずOT協会ホームページ「[会員ポータル](#)」→「[事例登録](#)」内に掲載されている「[事例報告書作成の手引き 2.1 版 生活行為向上マネジメント](#)」「[MTDLP 事例報告集](#)」をお読み下さい。

※以下の資料を作成し、尾崎までメール添付して下さい。

資料 A：事例の MTDLP の経過をまとめた抄録（Word）・・・A4 2枚以内
≪事例タイトル≫【報告の目的】【基本情報(事例紹介)】【作業療法評価】【介入の基本方針】【作業療法計画】【介入経過】【結果】【考察】の項目について文章でまとめて下さい。
※本人と家族のニーズも文章に入れるようにして下さい。

資料 B：生活行為向上アセスメント演習シート・・・A4 1枚

資料 C：生活行為向上プラン演習シート・・・A4 1枚

資料 D：生活行為課題分析シート・・・A4 1枚

資料 E：（ある方のみで結構です）経過が分かる作業場面の写真、環境評価などの参考資料

⇒発表者は事例発表の際、対象者から事例発表に関する同意を得て、署名を必ずいただいております。

発表者の手元に保管しておいてください。（日本作業療法士協会ホームページから同意書をダウンロードできます）

⇒発表後、『MTDLP 研修修了証』が日本作業療法士協会より発行されます。

※通所リハにおいて「生活行為向上リハビリテーション実施加算」を算定出来るようになります。

次のステップとして、日本作業療法士協会「[事例報告登録制度](#)」の MTDLP 事例登録での合格を目指して下さい。

事例審査の結果、合格となれば「MTDLP 指導者」として認定されます。

★ 発表者は、生涯教育制度の「基礎研修:2ポイント」に該当します。

★ 発表者は、現職者共通研修「事例検討」と「事例報告」の両方の履修が可能です。この際には、事例をまとめる前に認定作業療法士や基礎研修修了者からアドバイスを受けて下さい。そして、抄録に指導者名を記入して下さい。

【今年度 開催予定の MTDLP 研修会】

・ 2/13（日）：MTDLP 基礎研修会（現職者選択研修）：Web 開催

【問い合わせ・資料送付先】 教育部 MTDLP 班 班長 尾崎勝彦 ozakikatsu@yahoo.co.jp